

(仮称)市民交流複合施設基本計画(素案)の概要

【これまでの経緯等】

札幌市内の大規模多目的ホールを巡る経緯

平成 19 年 3 月に旧市民会館が閉館するまで、市内には 1,000 席以上の多目的ホールは、札幌市民会館、北海道厚生年金会館、教育文化会館の 3 館がありました。どのホールも年間稼働率は非常に高く、札幌の文化芸術活動にとって欠くことのできない施設でした。しかしながら、旧市民会館は、耐震強度の不足と施設の老朽化の進行が明らかとなったことから、やむなく閉館することを決め、後継となる施設は、「創世 1.1.1 区(そうせいさんく)」の中の北 1 条西 1 丁目街区における市街地再開発事業での実現を目指すこととしました。また、後継施設開設までに相当の期間がかかることが見込まれたため、緊急措置として、旧市民会館と同程度の機能を持つ「代替施設(市民ホール)」を整備することにしました。

また、北海道厚生年金会館は、国の年金制度改革の一環として、平成 22 年 9 月までに一般競争入札により売却されることになりました。本市としては、市内の大規模ホール施設の利用状況や将来の配置状況を勘案し、少なくとも市民交流複合施設が開設するまでの間、同館のホール機能を引き続き維持する必要があると判断し、市が主体となって入札に参加し、施設の取得を目指すこととしております。

市民交流複合施設のあり方に関する検討経緯

札幌市では、本計画の策定にあたり、旧市民会館の利用実態を明らかにする基礎調査や「市民交流複合施設検討委員会」を設置しての検討などに取組んできました。検討委員会での検討は、平成 20 年 3 月 28 日に「市民交流複合施設のあり方に関する提言」として取りまとめられました。

1 市民交流複合施設の基本的な考え方

施設の設置を目指している地区は、公共的性格が強く、また、新たなまちづくりを先導する役割を担うべき地区です。そこで、次の 2 点を市民交流複合施設の基本的な考え方として掲げます。

札幌の文化芸術を支え、育てる 都心にふさわしい創造的な都市空間を形成する

この 2 点を受け、施設整備の基本方針は、次の 4 つを柱とします。

高機能ホールの整備

札幌市民ホール(代替施設)の活用

(仮称)アート・サポートセンターの設置検討

(仮称)創造活動センターの設置検討

2 市民交流複合施設のホール

施設整備の基本方針の4つの柱のうち、「高機能ホールの整備」と「札幌市民ホール（代替施設）の活用」については、具体的に次のように考えています。

高機能ホール

旧市民会館が担ってきた役割の一つの「鑑賞の場」の機能を高度化するとともに、将来的には厚生年金会館の機能を受け継ぐことも念頭に置き、ミュージカル、ショー、オペラ、バレエ、演劇など、国内外の優れた現代舞台芸術の公演に支障なく対応できる国際的な水準を持つホールとして整備します。また、日本の伝統芸能も含む様々なジャンルの舞台芸術の上演にも対応できるよう一定の多目的性にも配慮します。ホールの主舞台は、大がかりな舞台装置を必要とする演目にも対応できる十分な広さとバックヤードを持つこととし、客席数は、2,000席程度を目途に整備します。

札幌市民ホール(代替施設)の活用

札幌市民ホールは、代替期間終了後も利用可能と見込まれていることから、当分の間、主に、市民会館が担ってきた「市民の発表の場」としての機能を担い、幅広い層の市民による生涯学習実現の場として活用します。

3 今後検討を深める事項

施設整備の基本方針の4つの柱のうち、「(仮称)アート・サポートセンターの設置検討」と「(仮称)創造活動センターの設置検討」については、次のように考えています。

(仮称)アート・サポートセンターの設置検討

アート・サポートセンターは、市内文化芸術施設等の役割分担に配慮しつつ、札幌の文化芸術全体に目配りし、これを支え育てていく役割を担うものとし、今後、仕組みや体制などのあり方について、文化芸術基本計画検討の過程で、検討を深めます。

(仮称)創造活動センターの設置検討

創造活動センターは、創世交流拠点の理念にふさわしい様々な市民の交流を促すとともに、「創造都市さっぽろ」の理念を具現化し、新しい札幌の魅力を発信する機能を有する場とします。なお、機能や事業等の検討は、関係する各分野の連携手法の整理などを行い、具体的な施設整備について検討を深めます。

また、市街地再開発事業により民間施設と複合化するメリットを活かすとともに、周辺環境と調和した魅力的な空間作りを行い、総合的なにぎわいの場を目指していきます。例えば、国内外からの鑑賞者をサポートするホテルなどの宿泊機能や、鑑賞前後の時間を過ごす飲食機能などとの複合化、各施設・機能をつなぎ、人の交流を促すアトリウム空間などがあげられます。